

そもそもワークショップとは？

「ワークショップ」とは、
いろいろな立場の人が集まって
互いの思いを出し合いながら理解し合って
いくための会議方法です。

今回は、皆さんで「身近な地域の課題」を
自由に出し合いながら、
国の制度を利用して解決できないか探って
いきましょう！

ワークショップのスケジュール

1 地域の課題探し

14:15～14:20

(1) 進め方説明

14:20～14:30

(2) 地域の課題を探して、発表する課題を選ぶ！

① 自己紹介・役割決め（15分）

14:30～14:45

② 地域の課題探し（15分）

14:45～15:05

③ グループング、代表課題決定（20分）

休憩（5分）

2 発表

15:10～15:20

(3) 地域の課題の解決方法を議論、発表！

① 班内議論（10分）

・代表的な課題について班の中で議論しましょう。

15:20～15:40

② レポートまとめ（20分）

・レポートに発表内容をまとめましょう。

15:40～16:20

③ 発表

・レポートをもとに発表しましょう（4分 × 7班）

ワークショップの進め方（前半） ～地域の課題を探して、発表する課題を選ぶ！～

① 簡単な自己紹介後、班内で記録係、発表者の役割分担を決めてください。

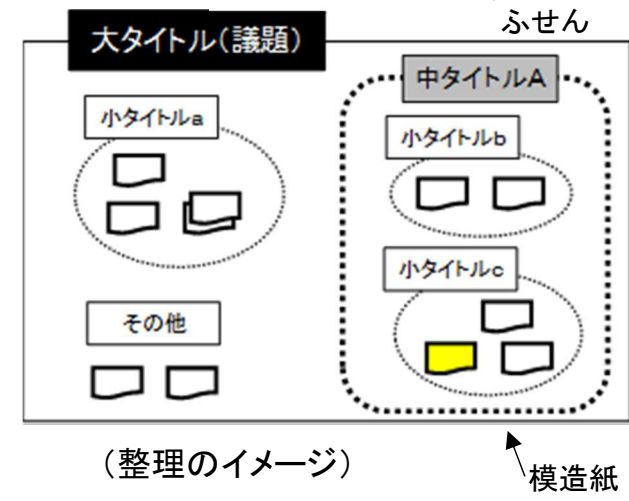
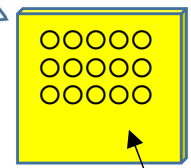
② 「地域の課題さがし」
各自、地域の課題をふせん紙にマジックで記入し模造紙に貼り付けてください。

③ 「グルーピング」「代表的な課題選び」
それぞれの地域課題について必要に応じ補足説明を行い、模造紙上で分類・整理を行ってください。

その中から、班で発表を行う「代表的な課題」を一つ選んでください。
選び方は自由です。

- ※同じ内容の場合はふせん紙を重ねるなど、見せ方を工夫してください。
- ※分類毎にタイトル（大・中・小）を付けてください。
- ※発展的なアイデアが出てきたら、自由に付箋紙を追加してください。

1枚に1つ！
見やすく、簡潔に！



(整理のイメージ)

ワークショップの 基本ルール

- ① アイデアの質を問わず、自由な発想で、できるだけ多く出しましょう。
- ② お互いのアイデアについて一切批判しないこと。
- ③ 班内の様々な意見を反映して、より良いアイデアに発展させましょう。

ワークショップの進め方（後半）

～地域の課題の解決方法を議論、発表！～

① 「班内議論」

班で選んだ代表的な課題の解決方法について議論してください。
その際、可能な限り「提案募集方式」で解決が図れないかという観点でも考えてみてください。



② 「レポートまとめ」

代表的な課題について「問題点」、「考えられる解決方法」などを班内でレポート様式にまとめてください。



③ 「発表」

発表はレポート様式をもとに発表者が行ってください。時間は各班4分とします。
(残り1分でベルを鳴らしますので、目安としてください。)

発表のポイント

最初に班名、選んだ課題名を言った後、

①問題点、②考えられる解決方法

という2点を押さえながら、出来るだけ簡潔に発表をしてみましょう！

